

昭和 59 年 5 月 中座

主な配役

昼の部

「御挨拶幾久しく」

- 一、囃子「着到砂切」(藤山寛美・喜多康樹・仲圭介)
- 一、牡丹の花(四条栄美・月城小夜子・滝由女路・御園恵美子)
- 一、口上(藤山寛美・姫京之助・藤ひろし・南條隆・藤仙太郎・浅草桃太郎)
- 一、歌「祇園慕情」「深なさけ」(加賀ひとみ)
- 一、リクエスト舞踊(姫京之助・藤ひろし・南條隆・藤仙太郎) お客様のリクエストにより、四名が独自の振付で踊ります。
- 一、踊「新喜劇小唄」(浅草桃太郎)
- 一、黒田節(姫京之助・藤ひろし・南條隆・藤仙太郎)

「花ざくろ」

植木運搬人 A(曾我廼家一二三) 同 B(都築謙次) 同 C(甲斐正法) 同 D(関義郎)
お手伝いはる子(月城小夜子) トラック運転手美里(曾我廼家寛太郎) 客康子(宮村八須絵) 康子の夫駒井(仲圭介) 使用人平川(中川雅夫) 知人岸田(白羽大介)
PRガーデン小泉(長谷川稔) 緑樹園園主高橋(高田次郎) 加代子の叔父関(曾我廼家五九郎) 関の妻よし子(正司照江) 高橋の妻ふみ(勝浦千浪) 知人元山(喜多康樹) 叔母塚本らく(義士廼家緑) 植木職人垣山三次郎(藤山寛美) 高橋の娘園江(滝由女路) 園江の夫日野(曾我廼家玉太呂) 三次郎の妻加代子(四条栄美)
近所の奥様光枝(御園恵美子) 光枝のお手伝い豊子(園寛子) 三次郎の友人安井(曾我廼家八十吉) 同山本(沢田光生) 加代子の友人珠子(岸本康子)

「浪花好み筑前ばやし」

茶店の客半七(喜多康樹) 半七の女房お花(宮村八須絵) 茶店の主人おかね(正司照江) 旅のやくざ疾風の伊之助(姫京之助・南條隆) 茶店の娘おくみ(千里野朱美) 佐吉の子分千太(藤仙太郎) 近江屋の女房おとき(義士廼家緑) 近江屋の娘おきぬ(月城小夜子) 近江屋の手代忠七(中川雅夫) 浪人三上大八(梅林良) 同山本権九郎(今井進) 目明し坂町の佐吉(藤山寛美) 鳥追いお京(浅草桃太郎) 太夫元源助(白羽大介) 女芝居座長市川牡丹(小月しのぶ) 同座員市川水仙(水木理恵) 同さつき(宮崎洋子) 同あやめ(藤かおる) 同桔梗(浅丘みつえ) 市兵衛の子分三次(南條ひとし) 同仁介(曾我廼家寛太郎) 侠客布袋の市兵衛(伴心平・高田次郎) 市兵衛の女房おその(岸本康子) 市兵衛の子分弥太郎(南條隆・姫京之助) 同四郎吉(南條建二) 同吾作(松島勝美) 同六造(松島京太郎) 同金次(藤一馬) 同紋太(都築謙次) 同由松(木曾川満) 幫間一八(曾我廼家玉太呂)

芸者秀竜(四条栄美) 同秀若(御園恵美子) 同秀次(花井万津恵) 久助の娘お美代(滝由女路) 魚屋清八(人見比呂志) 易者三光斎(曾我廼家五九郎) 大工丑松(仲圭介) 同寅造(沢田光生) 同正太(曾我廼家八十吉) 呉服商近江屋善左衛門(長谷川稔) 佐吉の女房おぬい(勝浦千浪) 参詣の人(曾我廼家一二三・羽根田竜美・竹沢佳隆・田辺厚子・花園蘭子・緒和里由記・山田弥生・大堀香織) 通行の人(甲斐正法・関義郎・池田春也・里美羽衣子・瀬々良木澄江・梅本三千代・前田秀美・園寛子)

夜の部

「御挨拶隅から隅まで」

一、三番叟(四条栄美・滝由女路)

一、口上(藤山寛美・姫京之助・藤ひろし・南條隆・藤仙太郎・浅草桃太郎)

一、津軽じょんがら節(月城小夜子・御園恵美子)

一、歌「祇園慕情」「大阪しぐれ」(加賀ひとみ)

一、リクエスト舞踊(姫京之助・藤ひろし・南條隆・藤仙太郎) お客様のリクエストにより、四名が独自の振付で踊ります。

一、踊「新喜劇小唄」(浅草桃太郎)

一、さくら(姫京之助・藤ひろし・南條隆・藤仙太郎)

「一姫二太郎三かぼちゃ」

乾物屋岡本(曾我廼家寛太郎) 酒屋井口(曾我廼家八十吉) 手伝いの主婦滝子(義士廼家緑) 農協の女事務員夏代(里美羽衣子) 土地の青年甲(甲斐正法) 同乙(木曾川満) 婦人会会長多沢(岸本康子) 同役員井上(田辺厚子) 同宮下(梅本三千代) 近所の人塚(仲圭介) 塚の弟幸二(曾我廼家玉太呂) 幸二の新妻邦子(花井万津恵) 近所の主婦初子(宮村八須絵) 近所の人絹子(千里野朱美) 同千代子(花園蘭子) 同咲子(瀬々良木澄江) 同美代子(緒和里由記) 同梅子(園寛子) 同西村(沢田光生) 同坂田(関義郎) 同友井(羽根田竜美) 西田家の三男三郎(藤山寛美) 同長女安子(正司照江) 安子の夫大川(喜多康樹) 西田家の四男四郎(中川雅夫) 四郎の妻令子(御園恵美子) 西田甚太郎(伴心平) 電報配達人(曾我廼家一二三) 滝子の夫小山(白羽大介) 西田家の次男二郎(曾我廼家五九郎) 二郎の妻房枝(月城小夜子) 甚太郎の妻ひさ(勝浦千浪) 西田家の長男一郎(高田次郎) 一郎の妻芳子(四条栄美) 知人楠(長谷川稔) 経理係山本(都築謙次)

「浪花好み筑前ばやし」

茶店の客半七(喜多康樹) 半七の女房お花(宮村八須絵) 茶店の主人おかね(正司照江) 旅のやくざ疾風の伊之助(姫京之助・南條隆) 茶店の娘おくみ(千里野朱美) 佐吉の子分千太(藤仙太郎) 近江屋の女房おとき(義士廻家緑) 近江屋の娘おきぬ(月城小夜子) 近江屋の手代忠七(中川雅夫) 浪人三上大八(梅林良) 同山本権九郎(今井進) 目明し坂町の佐吉(藤山寛美) 鳥追いお京(浅草桃太郎) 太夫元源助(白羽大介) 女芝居座長市川牡丹(小月しのぶ) 同座員市川水仙(水木理恵) 同さつき(宮崎洋子) 同あやめ(藤かおる) 同桔梗(浅丘みつえ) 市兵衛の子分三次(南條ひとし) 同仁介(曾我廻家寛太郎) 侠客布袋の市兵衛(伴心平・高田次郎) 市兵衛の女房おその(岸本康子) 市兵衛の子分弥太郎(南條隆・姫京之助) 同四郎吉(南條建二) 同吾作(松島勝美) 同六造(松島京太郎) 同金次(藤一馬) 同紋太(都築謙次) 同由松(木曾川満) 幫間一八(曾我廻家玉太呂) 芸者秀竜(四条栄美) 同秀若(御園恵美子) 同秀次(花井万津恵) 久助の娘お美代(滝由女路) 魚屋清八(人見比呂志) 易者三光斎(曾我廻家五九郎) 大工丑松(仲圭介) 同寅造(沢田光生) 同正太(曾我廻家八十吉) 呉服商近江屋善左衛門(長谷川稔) 佐吉の女房おぬい(勝浦千浪) 参詣の人(曾我廻家一二三・羽根田竜美・竹沢佳隆・田辺厚子・花園蘭子・緒和里由記・山田弥生・大堀香織) 通行の人(甲斐正法・関義郎・池田春也・里美羽衣子・瀬々良木澄江・梅本三千代・前田秀美・園寛子)